

## 就労継続支援A型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	株式会社 Kサポート
住 所	長野県松本市内田1540-2
電話番号	0263-57-9580

事業所番号	2010201099
管理者名	勝野 孝志
対象年度	令和6年度

## 地域連携活動の概要

## &lt;活動内容&gt;

活動場所 株式会社HB

実施日程 通年 仕事の依頼がある都度

実施した生産活動・施設外就労の概要

利用者数 等

人材不足が課題となっている地元企業の㈱HB様と協力して、地域住民が利用する賃貸物件の維持管理、清掃活動を行い、その中で障害者の対応できる仕事を切り出して施設外就労によって企業内の働く場づくりを行っている。利用者数 2~3名

## &lt;目的&gt;

地域連携活動のねらい

利用者が地域で暮らし、就労して自立した生活を実現していく

地域にとってのメリット 地域住民に快適な居住空間を提供する

対象者にとってのメリット 地域での活躍の場を増やす

## &lt;活動の様子&gt;

活動の様子の写真



成果物の写真



活動内容の追加コメント

日々作業して快適な居室を提供しております。

## &lt;成果&gt;

実施した結果

地域住民に快適な居住空間を提供することで地域貢献する

得られた成果

利用者が地域で暮らし就労して自立した生活を実現していく

課題点 丁寧で迅速に業務を進めることができるかの工夫

## 連携先の企業等の意見または評価

連携した結果に対する意見または評価

人材不足が課題となっている地元企業の弊社と協力して真面目に一生懸命作業され大変助かっている。今後も作業をお願いしたい。

今後の連携強化に向けた課題

人材の確保

連携先企業名	株式会社HB	担当者名	相沢
--------	--------	------	----

## 就労継続支援A型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	株式会社 Kサポート
住 所	長野県松本市内田1540-2
電話番号	0263-57-9580

事業所番号	2010201099
管理者名	勝野 孝志
対象年度	令和6年度

## 利用者の知識・能力向上に係る実施概要

## &lt;活動内容&gt;

活動場所 株式会社Kサポート

実施日程 令和6年3月11日、10時～17時の活動時間内

実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要  
連携先企業、社会保険労務士より研修を受けた資料をもとに説明、伝達を行い知識・能力を向上させる。

利用者数 等 職員4名、利用者2名、連携先企業・社労士監修

## &lt;目的&gt; 利用者の知識・能力向上に係る実施のねらい

現在障がい者就労における様々な取組が進められているが、周囲に分かりにくいかぎりであることや、障がいの特性が一人ひとり違うため、理解、配慮不足からくるトラブルや生産性の低下が起こる可能性があり、また事業所による障がいのある人への合理的配慮の提供も義務化されたことから、仕事に携わる皆が、障害への理解や配慮の考え方を学ぶことがより重要となった。この研修では、就労の現場における実際の支援について考え、仕事に携わる1人1人が正しい知識と高い意識を持ち、適切に支えあい生産性および能力の向上をしていくことをねらいとする。

## 利用者にとってのメリット

障がいに対する正しい知識と高い意識を持つことで、互いに適切に支えあい生産性および能力を向上させる。

## &lt;成果&gt; 実施した結果

仕事に携わる1人1人が障がいに対する正しい知識と高い意識を身につけることができた。

## 得られた成果

障がいに対する正しい知識と高い意識を持つことができた。

## 課題点

学んだことを忘れないよう、意識づけを行っていく必要がある。

## &lt;活動の様子&gt;

## 活動の様子の写真

研修資料をもとに説明、伝達を行い知識を向上させる。



## 成果物の写真



## 活動内容の追加コメント

障がいに対する正しい知識と高い意識を持つことで、互いに適切に支えあい生産性および能力を向上させる。

## 連携先の企業や事業所等の意見または評価

## 連携した結果に対する意見または評価

お互いの特性を知ることで適切な対応ができ、支えあい協力しながら仕事をすることで生産性が上がるのに高い意識を持ち続けてしてほしい。

## 今後の連携強化に向けた課題

情報伝達ツールを活用し、離れていても連携できるように工夫しているが、それぞれ予定がある中での共通の時間の確保は依然として難しい。

## 連携先企業（担当者）

株式会社HB 相沢、春日直哉社会保険労務士

## 利用者からの意見・評価

## 参加した利用者からの意見・評価

お互いの特性を知って対応すればトラブルも減ると思った。お互いの良いところを組み合わせて、苦手なところは協力すれば仕事ははかどると思った。とても大事なことだと思う。

## 就労継続支援A型事業所におけるスコア表(全体)

事業所名	株式会社 Kサポート
住 所	長野県松本市内田1540-2
電話番号	0263-57-9580

事業所番号	2010201099
管理者名	勝野 孝志
対象年度	令和7年度

(I) 労働時間		
①1日の平均労働時間が7時間以上		65
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満	○	
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		

(IV) 支援力向上(※)		
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		0
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合		
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている		
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合		
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している		
⑥ピアソポーターの配置		
ピアソポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるもの認証を受けている		
小計(注2)	1	点

(※) 8項目の合計点に応じた点数 (注2) 5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点

(II) 生産活動		
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上	○	60
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賃金の総額以上		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賃金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額未満		
①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点		

(V) 地域連携活動		
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10点
1事例以上ある場合:10点		

(III) 多様な働き方(※)		
①免許・資格取得、検定の受検奨励に関する制度		5
就業規則等で定めている		
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている	○	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている		
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている	○	
小計(注1)	3	点

(VI) 経営改善計画		
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	0点
期限内に提出していない場合:-50点		

(VII) 利用者の知識・能力向上		
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	10点
1事例以上ある場合:10点		

項目	点数
労働時間	5点 20点 30点 40点 55点 65点 80点 90点
生産活動	-20点 -10点 20点 40点 50点 60点
多様な働き方	0点 5点 15点
支援力向上	0点 5点 15点
地域連携活動	0点 10点
経営改善計画	0点 -50点
利用者の知識・能力向上	0点 10点

合計
150
点 / 200点

注1 「生産活動収支の状況」の前年度及び前々年度の実績は「令和4年度及び令和5年度」又は「平成30年度及び令和元年度」のいずれかの期間の実績を算出すること。

## 就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績I～IV、VI）

(I) 労働時間					
前年度（令和6年度）					
雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	4,035	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	745	人
利用者の1日の平均労働時間数 5 時間					
(II) 生産活動					
会計期間（7月～6月）					
前々々年度（令和3年度）	6,954,376	円	利用者に支払った賃金総額	6,954,376	円
収支	0	円			
前々年度（令和4年度）					
生産活動収入から経費を除いた額	4,561,658	円	利用者に支払った賃金総額	4,561,658	円
収支	0	円			
前年度（令和5年度）					
生産活動収入から経費を除いた額	3,863,059	円	利用者に支払った賃金総額	3,863,059	円
収支	0	円			
(III) 多様な働き方					
前年度（6年度）における取組（全体表「(III) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）					
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度	②利用者を職員として登用する制度	③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律			
④フレックスタイム制に係る労働条件	⑤短時間勤務に係る労働条件	⑥時差出勤制度に係る労働条件			
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度	⑧傷病休暇等の取得に関する事項				
⑨研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会	⑩研修、学会等又は学会誌等において発表	⑪視察・実習の実施又は受け入れ			
⑩研修計画を策定している	⑪研修、学会等又は学会誌等において 1回以上発表している	⑫先進的事業者の視察・実習の実施している もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている			
⑪外部研修、もしくは内部研修を 1回以上実施している。	※研修、学会等名 実施日 月 日	※先進的事業者名 実施日/ 参加者数 月 日 人			
※研修名 精神障がい者就労支援研修会及び発達障がい支援者研修会 研修講師 長野県労働局職員 長野県産業労働部職員 他 実施日・受講者数 12月 11日 1人	※学会誌等名 掲載日 月 日 発表テーマ	※他の事業所名 実施日/ 参加者数 月 日 人			
⑫販路拡大の商談会等への参加	⑬職員の人事評価制度	⑭ピアソポーターの配置			
⑬販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上 参加している。	⑭職員の人事評価制度を整備している ⑮当該人事評価制度を周知している 人事評価制度の制定日 年 月 日 人事評価制度の対象職員数 名 うち昇給・昇格を行った者 当該人事評価制度の周知方法	⑮ピアソポーターを配置している ⑯当該ピアソポーターは「障害者ピアソポーター研修」 を受講している ※配置期間 月 日～月 日 就業時間 職務内容			
※商談会等名 主催者名 日時 月 日 内容					
⑭第三者評価	⑮国際標準化規格が定めた規格等の認証等				
⑮前年度末日から過去3年以内に 福祉サービス第三者評価を受けている	⑯ISOが制定したマネジメント 規格等の認証等を受けている				
※評価を受けた日 月 日 第三者評価機関	※認証を受けた日 月 日 規格等の内容				
(VI) 経営改善計画					
⑰指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、 経営改善計画書へ提出した。	⑱受理日 年 月 日				

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。